



自学・敬愛・誠実

三原の嶺より

◆学校教育目標◆

- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

令和4年5月20日(令和4年度 第2号) 発行責任者 大島町立第一中学校長

生徒の道徳性が伸び、登校するのが楽しく、安全な学校
確かな力のつく学校、地域に学び、地域とともに歩む学校

日本人として

校長

5月13日(金)、京都・奈良への修学旅行(3泊4日)がありました。生徒たちはスローガンである「Let's make our memories」～心に刻もう古き良き文化～のもと、一人一人が自分の行動に責任をもち、歴史や文化に関する学習を深めた行事となりました。

初日の夜は坐禅体験です。宿舎である和順会館を出て八坂神社を通り抜け八坂通りを進むと、厳粛な雰囲気にも包まれた霊源院がありました。中に入ると坐禅用の座布団が敷かれており、各自が空いている座布団に坐ります。枯山水の庭園に静かな雨音、天井には守護神である龍が見守る中、住職の指示に従い坐禅に入ります。

まずは坐り方からです。右の足を左腿に乗せ、次に左の足を右腿に乗せて両膝とお尻の3点でバランスをとります。次に姿勢です。背中を真っすぐに伸ばして顎を引き、目は閉じずに半眼で斜め前45度を見ます。住職は腰骨を立てると表現していました。そして、右手をお臍の前に出し、左手をその上に重ねます。最後に逆腹式呼吸でゆっくりと鼻から息を吐き、吐き終わったら鼻から息を吸います。約10分程度の坐禅でしたが、調身(姿勢を整え)、調息(呼吸を整え)、調心(心を整える)の貴重な体験ができたようです。その後30分程度でしたが住職からの法話があり、「今を頑張ること」「仲間とともに頑張ること」「どんなことも受け入れること」の大切さを分かりやすく教えてくれました。特に印象に残ったのが、禅という日本語を外国人の方が一番知っているということです。これは霊源院に取材へ来られたテレビ局のスタッフから聞いたことで、外国人にアンケート調査をした結果だそうです。今はコロナ禍の為、外国人が日本へ来ることができない状況ですが、それまでは霊源院への坐禅体験のほとんどが外国人だったそうです。外国の方は日本の伝統や文化に興味があり、日本の心に触れたいのだと思います。

5年前、江戸川区で勤務していた時、日々稽古に通っていた剣道場にも毎年のように一週間程度、道場に泊まり込みで剣道と居合の稽古に来ていた外国人が何人かいました。そのうちの一人はヨーロッパの方で、片道15時間近くかかるそうです。この道場の館長と知り合い、日本の武道である剣道と居合道を教わり、それを何年もかけて学び、今ではその国の先生として剣道と居合道を教えているそうです。外国人ではありますが、道場に入れば正座で神前に拝礼し、館長に挨拶、話を聞くときは常に正座と日本人以上に日本人らしい方で感銘したことを思い出します。

グローバル化の一層の進展が予想される中、国際的な視野をもち、グローバルに活躍できる人材の育成が求められています。そのためにも外国語教育に力を注ぎ、豊かな教養やコミュニケーション能力、課題解決能力、異文化理解の精神等を育てていますが、特に日本の歴史、伝統や文化に対する理解を深め、様々な国の人々と理解し合い協働できる姿勢を育むことが重要だと考えます。日本の伝統や文化を愛し、そして、郷土大島を誇りに思える人に育ってくださることを願っています。

令和4年度 大島町野球大会結

4月16日(土)に大島町体育祭野球大会中学生の部が行われました。合同チームを2チームに分け、紅白戦の形で試合を行いました。結果は白チームが3回に7点を奪うビックイニングを作り、そのままコールドゲームとなりました。紅チームも劣勢の中でも諦めることなく声を出し続けていました。各チームに分かれてのゲームでしたが、部員たちはチーム一丸となって全力で試合に臨むことができました。6月に行われる選手権大会に向け、個人のレベルアップとチームとしての組織力を高め、日々練習に励んでいきたいと思えます。応援をいただきました、保護者、地域の皆様、誠にありがとうございました。

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	計
紅	0	0	0	0	0			0
白	0	0	7	0				7



令和4年度 大島町バレーボール大会結

4月16日(土)に大島町体育祭バレーボール大会中学生の部が行われました。

大島連合チームを2チームに分け、一、三中合同チーム対二中で戦いました。結果は0-2で二中の勝利となりました。一三中合同チームということで練習ができる時間も限られていましたが、どうすればボールがつながるか考え、大会当日まで一生懸命練習することができました。引き続き、7月の島嶼大会を勝ち抜き、都大会出場に向けて練習に励んでまいりますので応援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



第1学年セーフティ教室「インターネットの危険性」

1学年のテーマは『インターネット社会の危険』とし、行政書士の植松和宏先生にお越しいただき、90分間の講演をしていただきました。行政書士とはどんな仕事なのかをスタートにインターネットを題材にした内容、特に中学生が身近に活用することが増えたSNS、フリーWi-Fiの利用について、様々な視点からの使用上のルールや危険性についてお話をいただきました。講義の中には生徒の活動もあり、グループワークを通しての意見交換やグループごとの発表もあり、生徒が自分たちの身近にあるSNSやインターネットでのトラブルを未然に防ぐためにはどうすればいいかを真剣に考えていました。また、被害にあった場合の対処方法も話し合い、これからの生活に役立つことを学び、充実した時間となりました。



第2学年セーフティ教室「救命処置講習」

今年度の第2学年セーフティ教室は、「救命処置講習」を実施しました。1時間目は講義を中心に「救命処置がなぜ必要なのか」や「救命処置を実施するとどのくらい救命率が上がるのか」などについて学習しました。救命処置が必要である理由は①救命、②悪化の防止、③苦痛の軽減の3つであることを教わりました。また、4分以内に救命処置を行うと、生存率が50%以上であるのに対し、4分以内に行わないと20%以下に低下してしまうことを教わりました。1時間目の終わりにはペットボトルを使って胸骨圧迫法（心臓マッサージ）のやり方を学びました。真剣に胸骨圧迫を行うことは想像以上に大変で、1分間続けると息が上がっている生徒もいました。2時間目は心肺蘇生用人形を用いて、負傷者発見から意識の確認、胸骨圧迫、AEDの一連の流れを班で実習しました。最初は戸惑っている様子でしたが、回数を重ねるごとにスムーズに救命処置ができるようになってきていました。正しく胸骨圧迫するためには意外と強く、そして深くまで圧迫しなくてはならないことに驚いている生徒も多かったです。生徒たちの感想文では「中学生でも人の命を助けられるということを学び、人の役に立ちたいと思った」など今回の学びを生かして人の役に立ちたいという気持ちを感じる感想が多くありました。



第3学年セーフティ教室「薬物乱用防止」



3年生では、ライオンズクラブ、大島警察防犯係の方々をお招きし、薬物乱用防止教室を行いました。DVD視聴や薬物の危険性について詳しくお話をいただくなど、生徒にとって貴重な学習の時間となりました。薬物のサンプルも見学させていただき、生徒からは「押収した薬物はどうするのか」「知らずに所持しても犯罪となるのか」などの質問がありました。防犯係の方から丁寧に答えていただき、なかなか知ることのできない内部のお話に感心する場面もありました。また、外国では所持しているだけで重罪に問われるケースもあり、海外旅行に行った場合には十分気を付ける必要があることも教えていただきました。今回の体験を生かして、3年生には今後も落ち着いて安全な生活を送ってほしいと思います。



3年生 修学旅行（京都・奈良）

【スローガン】 Let's make our memories ~心に刻もう古き良き文化~

5月13日（金）から3年生は修学旅行に行ってきました。2年生から取り組んできた事前学習が存分に生かされ、充実した3日間となりました。雨に降られる時間もありましたが、生徒一人一人が役割を果たしながら良い思い出をたくさん作ることができました。

<1日目> 二条城・広隆寺

京都駅からバスで二条城、広隆寺に向かいました。バスガイドさんの話に耳を傾け、見る物一つ一つから歴史を感じ取り、熱心に学習している姿が見られました。

大政奉還が行われた歴史ある場所や国宝第1号の弥勒菩薩など、感動の連続でした。



<2日目> 京都市内

班ごとに事前に立てた計画をもとに、京都市内を一日かけて回りました。計画変更などもありましたが、班員で協力して無事に終わることができました。

1班（三十三間堂）

2班（金閣寺）

3班（興福寺）

4班（清水寺）



<3日目> 宇治・奈良

平等院、法隆寺、興福寺、東大寺を回りました。平等院では鳳凰堂にも入り、阿弥陀如来を間近で拝観することができました。日本最古の木造建築である法隆寺では、熱心にメモを取りながら見学する様子が見られました。奈良公園からは班別行動となり、南大門や大仏殿を回り、充実した3日目となりました。

【平等院】

【絵付け体験】



1年生 校外学習（南部波浮方面）

5月12日（木）に、南部波浮方面に校外学習へ行きました。当日の班別行動では、藤文商店、駒村農園、ぱれ・らめーる、東京都島しょ農林水産総合センターで体験活動をした後、行動計画にそって見学をしました。これまでに訪れたこともある施設もあったようですが、担当の方に説明していただいたり、事前学習の記録を見ながら活動をしたりすることで、新しい発見がありました。ご協力いただきました各事業所の皆様に感謝申し上げます。

班別行動では、中学校に入学して初めての校外学習でしたが、班長がしっかりと班員をまとめ、一人一人が自分の役割を果たすことで、まとまりのある活動ができました。29名の生徒が一人1テーマの事前学習を行い、調べたものを実際に体験しました。地元とはいえ知らないことばかりで、事前学習をしたことで大島について改めて知ることが多くあったようです。

〈1班 藤文商店〉



〈2班 ぱれ・らめーる〉



〈3班 農林水産総合センター〉



〈4班 駒村農園〉



〈5班 農林水産総合センター〉



〈集合写真〉



5月19日（木）には、事後学習の発表会が行われました。パワーポイントで資料を作成し、一人1分（300字程度）の文章を暗記して発表に臨みました。中にはいろいろな工夫をして発表に前向きに取り組んでいる班もありました。大変緊張している様子でしたが、その緊張を乗り越えて、とても良い発表ができたように思います。練習以上に本番で力を発揮できた生徒が多くいました。今後も、さまざまな活動があり、発表をする機会があります。今回の発表会は、次回以降の発表にさらに期待がもてるレベルの高い発表でした。今後の活動も非常に楽しみです。



くろしお学級のコーナー

くろしお学級大島一周遠足

新年度が始まって1か月

今年も様々な活動を行っていま



たけのこ掘り&たけのこ調理実習



たけのこたらこパスタ

たけのこ入りハンバーグ



たけのこの天ぷら

チンジャオロース



生徒総会

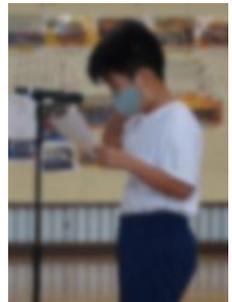
4月28日(木)に「生徒総会」が開かれました。生徒総会は、各委員会の活動計画を提案し、全校生徒の承認を得る場です。今年は「第三応援歌を歌う機会が少ないので、オリエンテーション以外で歌う機会をつかってほしい(生徒会役員への要望)」「扇風機の掃除は、人数が増えた生活委員でもいいのでは(学級委員会と生活委員会への意見)」「生徒がけがをしないためにはどのようなことをするのか(体育委員会への質問)」「無言の給食をもっと楽しくしてほしい(放送委員会への要望)」などの意見が出ました。それぞれの意見から「一中をさらに良くしよう」という思いが感じられました。また、その意見に対して委員長も誠実に答えました。これらの議題に加えて今年度は生徒会役員から「校則の見直し」についての提案もありました。

今回挙げられた議題を踏まえて、歴代の先輩から引き継いだ一中魂を胸に更に良い一中へとなるように活動していきましょう。

～クラススローガン紹介～



～活動計画説明、質疑応答の様子～



飯島先生 (スクールカウンセラー) ご挨拶

皆様、こんにちは。スクールカウンセラーの飯島です。一中は今年で4年目になります。昨年度に引き続き、今年度もコロナ禍の中でのスタートとなりました。色々な制限がある中、ストレスが溜まっていませんか？ 第三者に話すだけでもスッキリすると思うので、ぜひ一中の相談室をご利用ください。

ほぼ月に8回、1泊で来島しています。学校に滞在しているのは午後2時頃までですので、生徒面接は昼休み、保護者面接は授業中(午後2時まで)にお願いしています。ご相談をご希望の方は、ご都合の良い日時を担当の先生か養護の先生にお伝えください。お待ちしております。

[6月、7月の来校予定]

6月・・・2日(木)、3日(金)、9日(木)、10日(金)、16日(木)、17日(金)、23日(木)、24日(金)、30日(木)

7月・・・1日(金)、7日(木)、8日(金)、14日(木)、15日(金)

6月行事予定

<p>2日(木) 防災フィールドワーク(2年) 3年高校出前授業(大島高校)</p> <p>3日(金) 防災フィールドワーク予備日 英語検定 16:00～</p> <p>10日(金) 激励会</p> <p>11日(土) 夏季選手権大会</p> <p>12日(日) 夏季選手権大会(予備日)</p>	<p>13日(月) 都学力調査(1年) 3年高校出前授業(海洋国際高校)</p> <p>18日(土) 夏季選手権大会(予備日)</p> <p>23日(木) 水泳前相談</p> <p>24日(金) 引き渡し訓練</p> <p>28日(火)～30日(木) 期末考査</p> <p>巡回心理士出勤日 6日(月)、7日(火)</p>
--	--